



平成30年1月22日
水管理・国土保全局河川環境課

「かわまちづくり全国会議」を開催！ ～かわまちづくりとして初めて持続可能な観光地経営について考えます～

国土交通省は平成30年2月9日、かわまちづくり※の取組みを推進するため、特に活発で先進的な活動事例を紹介し、その経験や知恵の共有により課題の解決に向けた意見交換を行うことを目的に、「かわまちづくり全国会議」を開催します。

※かわまちづくりとは、地域活性化のために景観、歴史、文化及び観光基盤などの地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指す取組みです。

1. 日 時 平成30年2月9日（金） 14:20～17:50（13:50開場）

2. 場 所 全電通労働会館ホール（東京都千代田区神田駿河台3丁目6）

3. 主なプログラム（予定）

《基調講演》

観光地経営と『かわ』の活かし方～かわとまちを結ぶプラットフォーム構築へ～

講演者： 中庭 光彦（多摩大学経営情報学部教授）

《先進的なかわまちづくり等の事例紹介》

講演者： 内谷 重治（山形県長井市長）

染谷 絹代（静岡県島田市市長）

指出 一正（『月刊ソトコト』編集長）

《パネルディスカッション》

テーマ：「観光資源としての『かわ』とその活かし方について考える」

司会者： 中庭 光彦（多摩大学経営情報学部教授）

登壇者： 内谷 重治（山形県長井市長）、染谷 絹代（静岡県島田市市長）、

指出 一正（『月刊ソトコト』編集長）、

森川 幹夫（国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長）

4. 対 象

自治体、河川管理者（国、都道府県等）民間事業者やNPO法人 等

5. 参 加 費 無 料

6. 参加申込方法

・下記①～③をご記入のうえ、Eメール、FAXのいずれかで平成30年2月2日（金）必着で、下記【事務局】へお申込みください。

① お名前（ふりがな） ② ご所属先 ③ ご連絡先（電話番号、Eメールアドレス）

【事務局】（公財）リバーフロント研究所 「かわまちづくり」担当 宛て

TEL:03-6228-3863 FAX:03-3523-0640 Eメール:kawamachi@rfc.or.jp

・先着順受け付け、定員（400名）になり次第締め切ります。受付完了の御連絡はいたしません。満席後のお申込みは御連絡いたします。

7. そ の 他

取材（傍聴・カメラ撮り）可能です。ご希望の方は申込みの際、その旨を記載してください。

※ 添付資料 **別紙** かわまちづくり全国会議開催概要

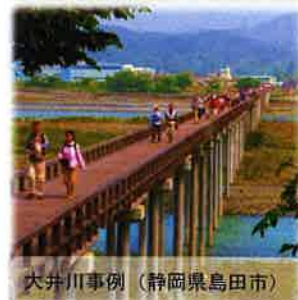
【問い合わせ先】

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 課長補佐 福田 勝之（内線35-432） 係長 吉村 敏（内線35-445）

TEL 03-5253-8111（代表）、03-5253-8447（直通）、FAX 03-5253-1603



最上川事例（山形県長井市）



大井川事例（静岡県島田市）



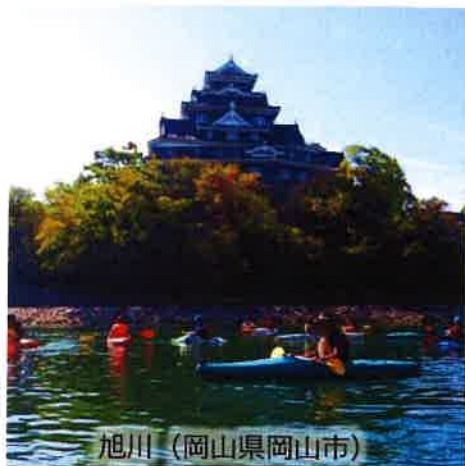
信濃川 (新潟県新潟市)



最上川 (山形県長井市)



湯西川ダム (栃木県日光市)



旭川 (岡山県岡山市)



かわまちづくり
全国会議

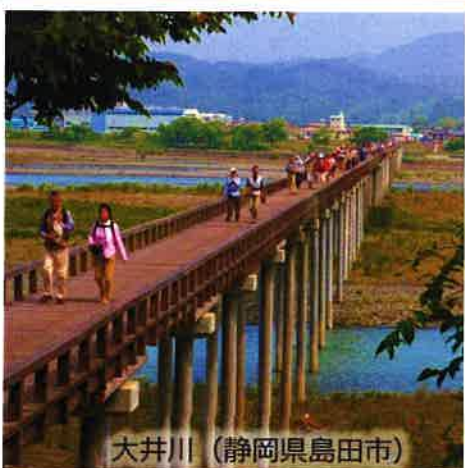
観光資源としての 「かわ」と その活かし方



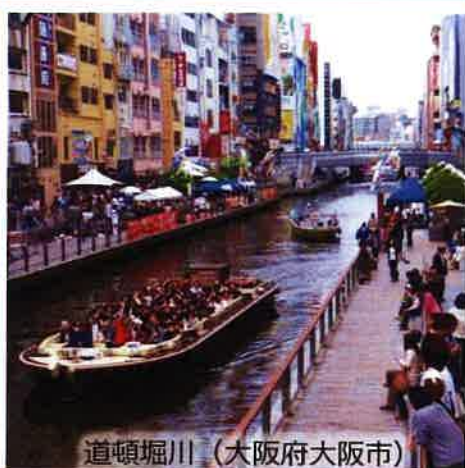
天竜川 (静岡県磐田市)



木津川 (京都府南山城村)



大井川 (静岡県島田市)




道頓堀川 (大阪府大阪市)

日時：平成 **30** 年 **2** 月 **9** 日 (金)
14:20 - 17:50 (開場13:50)

会場：全電通労働会館ホール
(東京都千代田区神田駿河台3丁目6)

定員：400人

参加費：無料 (要事前申込)

主催： 国土交通省 水管理・国土保全局



最寄駅：JR中央・総武線・御茶ノ水駅聖橋口出口徒歩5分
東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅B3出口徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線・淡路町駅A5出口徒歩5分
都営地下鉄新宿線・小川町駅A7出口徒歩5分
(駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい)

かわまちづくり全国会議 プログラム

日時：平成30年2月9日（金）14時20分～17時50分
会場：全電通労働会館ホール（東京都千代田区神田駿河台3丁目6）

14:20～ **開会挨拶** 山田 邦博 国土交通省水管理・国土保全局長

14:25～ **基調講演**
「観光地経営と『かわ』の活かし方～かわとまちを結ぶプラットフォーム構築へ～」
中庭 光彦 多摩大学経営情報学部教授

15:25～ **先進的なかわまちづくり等の事例紹介**

事例1「長井地区かわまちづくりについて」 内谷 重治 山形県長井市長

事例2「大井川宝来地区かわまちづくりについて」 染谷 絹代 静岡県島田市長

事例3「ローカルヒーローが主役のかわまちづくりの可能性」
指出 一正 『月刊ソトコト』編集長

16:35～ **かわまちづくりにおけるその他の取組**

奥田 晃久 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 河川環境保全調整官

16:45～ **パネルディスカッション**

テーマ：「観光資源としての『かわ』とその活かし方について考える」

司会：中庭 光彦 多摩大学経営情報学部教授

登壇者：内谷 重治 山形県長井市長

染谷 絹代 静岡県島田市長

指出 一正 『月刊ソトコト』編集長

森川 幹夫 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長

17:50 **閉会**

●中庭光彦（多摩大学教授）



1962年生まれ。東京都出身。専門は地域政策論、観光地域経営論。都市や郊外、地方の開発政策史研究を続け、人口減少期地域政策の読み直しを進めている。著書『コミュニティ3.0－地域バージョンアップの論理－』（水曜社）では、変わる地域活性化の現場を描いた。

●指出一正（『月刊ソトコト』編集長）



1969年群馬県生まれ。20-30代の若手世代を中心にまちおこしなどの分野でソーシャルなライフスタイルを提案。島根県「しまこトアカデミー」メイン講師、福井県大野市「越前おおのみずこトアカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ほくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ社）。

【参加申込について】

①お名前（ふりがな）、②ご所属先、③ご連絡先（電話番号、Eメールアドレス）をご記入の上、EメールまたはFAXにより**平成30年2月2日（金）**必着で以下の事務局までお申し込み下さい。

○事務局：公益財団法人リバーフロント研究所「かわまちづくり」担当 宛て（本会議運営受託者）

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階

TEL：03-6228-3863 FAX：03-3523-0640 Eメール：kawamachi@rfc.or.jp

※先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。受付完了のご連絡や受講票の発行は特にいたしません。満席後にお申込みいただいた方には、その旨をお知らせいたします。

※お申込時にいただいた個人情報は、本会議の開催に伴う事務手続に限り使用いたします。